

インタークーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別インタークーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド No.	13001-AF002
取付説明書品番	E04251-F43055-00 Ver. 3-3.06
整備要領書品番	年改AB:G1601A, G1602A, G1603A / 年改CD:G1621A, G1623A
メーカー車種	スバル インプレッサ STi
エンジン型式	EJ207
年 式	2000年10月～2002年10月(年改AB), 2002年11月～2004年05月(年改CD)
備 考	【注意事項】 ・STi specC(ミッションオイルクーラ装着車)は適合不可 ・フォグランプ及び純正リサキュレーションバルブ装着不可 ・フロントバンパ及びレインフォースの加工が必要になります。 ・オイルクーラキットを装着する場合はエアガイドの加工が必要になります。(本書最終ページ参照) 【別途必要部品】 ・レーシングサクシオンリローデッド: コードNo.70020-AF007(年改A, B) コードNo.70020-AF006(年改C, D) ・オイルクーラキット: コードNo.15004-AF001, 15004-AF005(年改A, B), コードNo.15004-AF002/15004-AF006(年改C, D) ・STi製フォグランプカバー(フォグランプをはずした車両の場合)

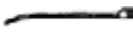
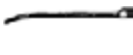
改訂の記録

改訂No.	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2005/05	初版
3-3.02	2006/06	パーツリスト変更、記載事項変更
3-3.03	2008/03	パーツリスト変更、記載方法変更
3-3.04	2008/06	記載事項変更
3-3.05	2008/12	パーツリスト変更
3-3.06	2009/12	パーツリスト変更

2009年12月10日発行(禁無断複写、転載) (株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コードNo.	品 名	数量	形 状	備 考
1	G17910-F43031-00	インタークーラコア	1		
2	G17951-F43060-00	インレットパイプNo.1	1		
3	G17951-F43070-00	インレットパイプNo.2	1		
4	G17951-F43090-00	インレットパイプNo.3	1		
5	G17971-F43040-00	アウトレットパイプNo.1	1		
6	G17971-F43050-00	アウトレットパイプNo.2	1		
7	G17971-F43030-00	アウトレットパイプNo.3	1		
8	G17921-F43010-00	インタークーラステーNo.1	1		
9	G17921-F43020-00	インタークーラステーNo.2	2		
10	G17821-F43030-00	サクションパイプステー	1		
11	G17961-F43020-00	インレットパイプステー	1		
12	G17981-F43010-00	アウトレットパイプステーNo.1	1		年改CD用
13	G17981-F43030-00	アウトレットパイプステーNo.2	1		年改AB用
14	G17714-K00020-00	パワーフローステーφ60用	2		
15	90400-103100	紫シリコンホース φ60 クッション付き	1		L=70
16	1803-SA042	紫シリコンホース φ60	4		L=70
17	90400-083100	紫シリコンホース φ50 L=70	1		
18	90400-086100	紫シリコンホース φ50 L=55	1		
19	G09912-K00020-00	Cリング	1		
20	91731-065100	Oリング	1		
21	18005-AK008	ホースバンド#36	12		
22	18005-AK006	ホースバンド#28	4		

連番	コードNo.	品 名	数量	形 状	備 考
23		ボルトM8 L=15	5		P=1.25
24		ボルトM6 L=15	3		P=1.0
25		プレーンワッシャM8用	7		
26		プレーンワッシャM6用	3		
27		スプリングワッシャM8用	5		
28		スプリングワッシャM6用	3		
29		フランジ付きナットM8	2		
30		フランジ付きナットM6	3		
31	G09353-Z60010-00	スポンジ	2		
32	1801-SA016	耐油ホースφ6	1		L=500
33	1801-SA032	バキュームホースφ4	1		L=500
34	14999-AK026	ゴムキャップφ29	1		
35	14999-AK019	ゴムキャップφ6	1		
36		タイラップ(大)	5		
37		タイラップ(中)	10		
38	G09933-F43020-00	プラグプレート	1		
39	17367-027396	インシュレータラバー	2		
40	G17714-K00040-00	パワーフローステアφ80用	1		
41		取扱説明書	1		
42	E04251-F43055-00	取付説明書	1		

※パーツリスト内の部品を別途購入する際は、補修パーツとして設定してある為、受注センターにお問い合わせください。

受注センター

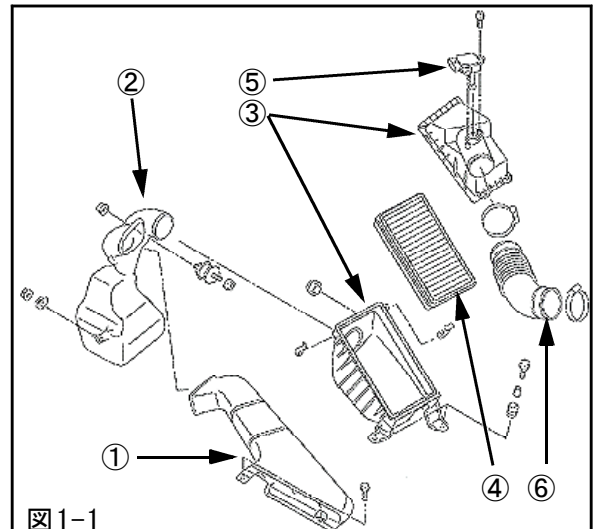
TEL : 0544-29-1234

FAX : 0544-29-1151

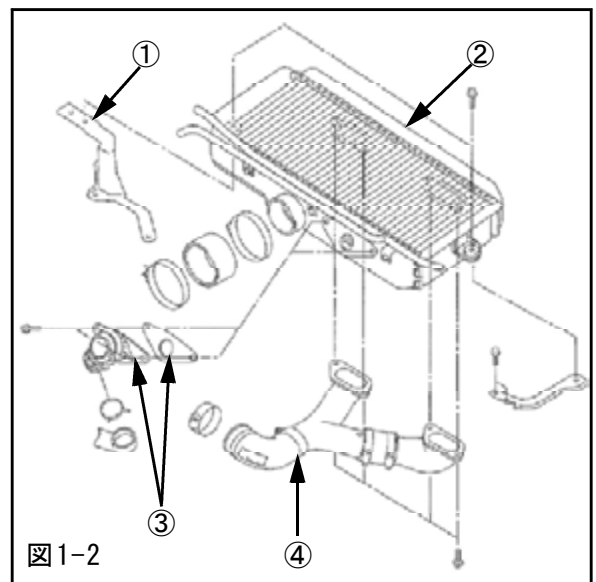
1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、バッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

- (1) 図1-1の①～⑥を取外してください。
(図1-1)



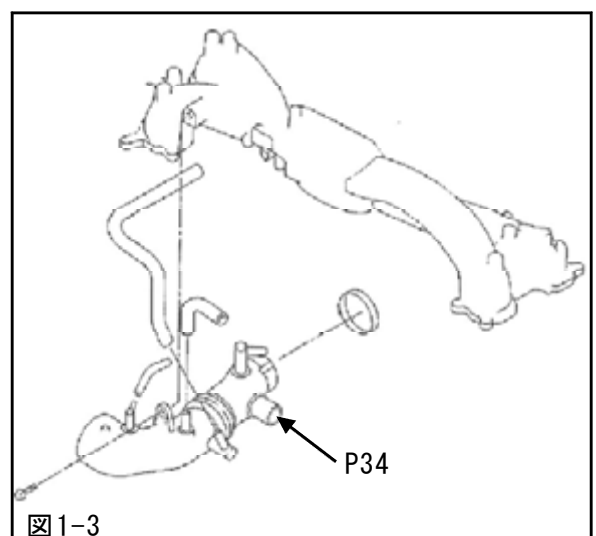
- (2) 図1-2の①～④を取外してください。(図1-2)



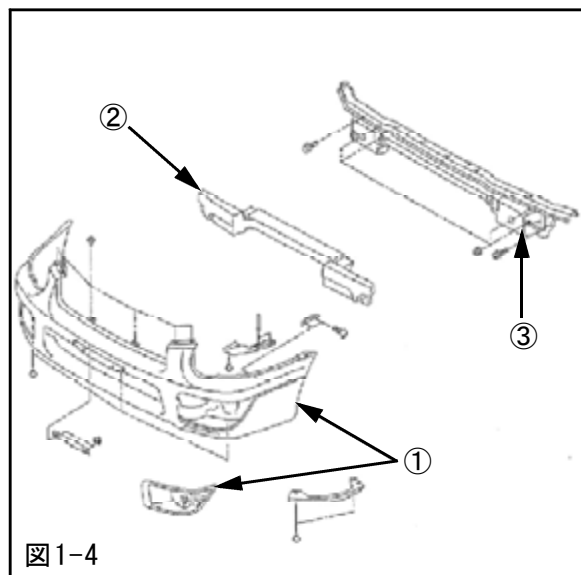
- (3) 純正リサキュレーションホースを取外し、インテークパイプの矢印のニップル部にゴムキャップφ29を取付けてください。(図1-3)
・ P34 : ゴムキャップφ29 (×1)
・ 純正 : ホースバンド

SQV非装着車両

- ・ 純正リサキュレーションバルブ用のバキュームホースを取外し、インテークマニホールドにゴムキャップφ6を取付けてください。
- ・ P35 : ゴムキャップφ6 (×1)
- ・ P37 : タイラップ(中)



(4) 図1-4の①～③を取外してください。(図1-4)



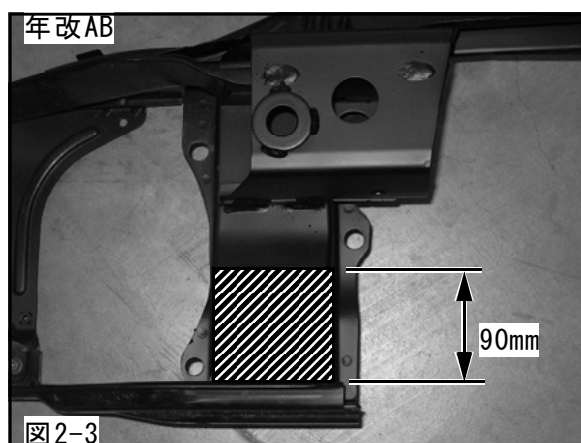
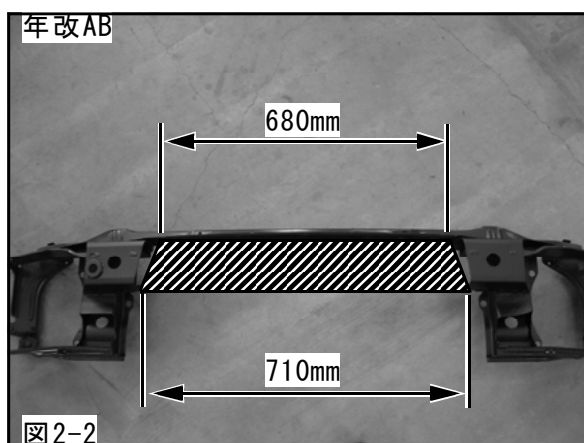
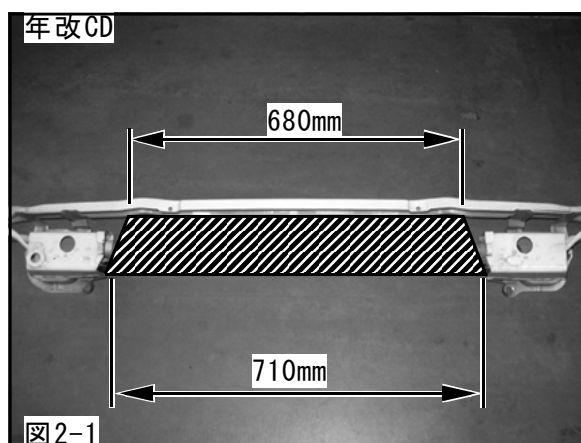
2. ノーマルパーツ加工

(1) 図を参考にレインフォースを加工してください。
(図2-1, 図2-2, 図2-3)

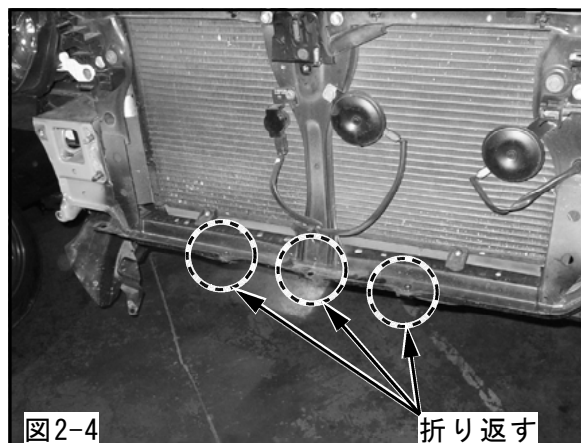
(2) 加工したレインフォースを車両に仮付けしてください。

アドバイス

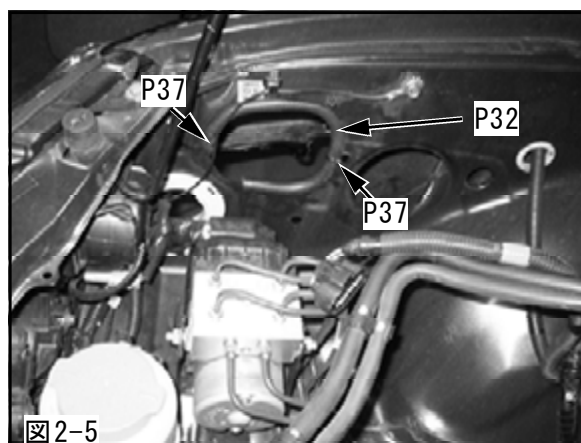
- ・レインフォースを加工後は加工断面に必ず防錆処理を行なってください。



- (3) インタークーラコアAssyが干渉するボディ部(○印)を3カ所折り返してください。(図2-4)

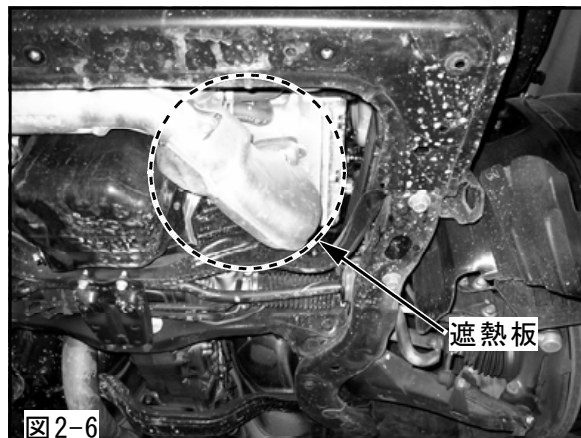


- (4) アウトレットパイプNo.1が通る部分に耐油ホースφ6をカッター等で切込みを入れ巻付けてください。
(図2-5)
- ・ P32 : 耐油ホースφ6 (×1)
 - ・ P37 : タイラップ(中)



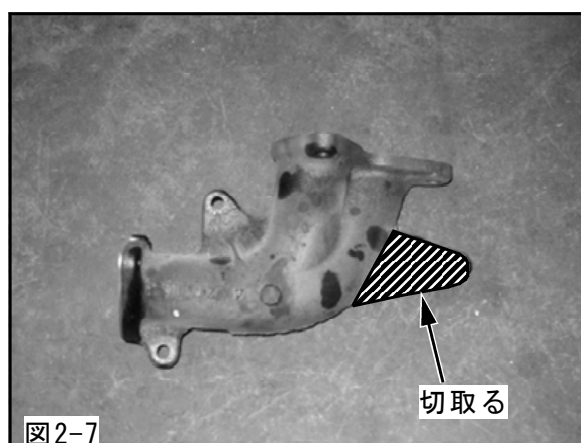
年改AB純正エキゾーストマニホールド装着車両

- (5) 運転席側のエキゾーストマニホールドの遮熱板とエキゾーストマニホールドを取外してください。
(図2-6)



- (6) インレットパイプNo.2との干渉を避けるため、図の斜線部を切断してください。(図2-7)
- (7) 加工したエキゾーストマニホールドを車両に取付けてください

締付けトルク N・m(kgf・m)
T=30(3.1)



3. キットパーツ取付け

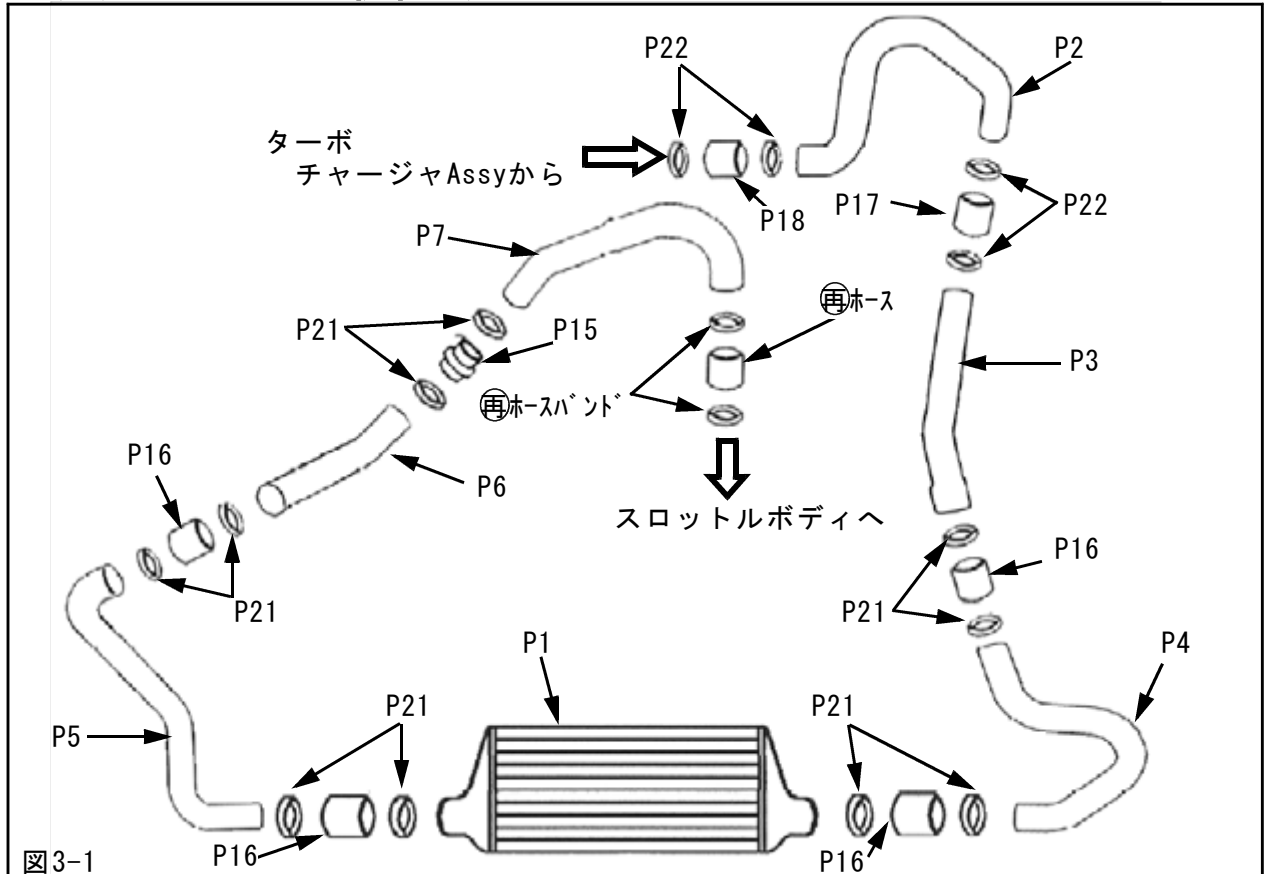


図3-1

3-1. インタークーラコアの取付け

アドバイス

・インタークーラコアのフィンは変形しやすく、変形すると冷却効率が低下し見栄えも悪くなるためダンボール等でフィン部を保護してから作業を行なってください。

(1) インタークーラコアを車両に仮付けしてください。この時、インタークーラステーNo.1の先の丸い方がインタークーラコア側になるように取付けてください。(図3-1-1)

- ・P1 : インタークーラコア (×1)
- ・P8 : インタークーラステーNo.1 (×1)
- ・P23 : ボルトM8 L=15 (×1)
- ・P25 : プレーンワッシャM8用 (×1)
- ・P27 : スプリングワッシャM8用 (×1)
- ・純正 : ボルト

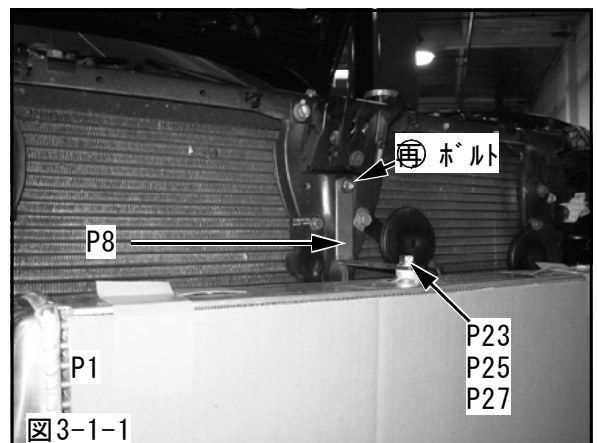


図3-1-1

(2) インタークーラコアを車両に仮付けしてください。(図3-1-2)

- ・P9 : インタークーラステーNo.2 (×2)
- ・P23 : ボルトM8 L=15 (×2)
- ・P25 : プレーンワッシャM8用 (×2)
- ・P27 : スプリングワッシャM8用 (×2)
- ・純正 : ボルト

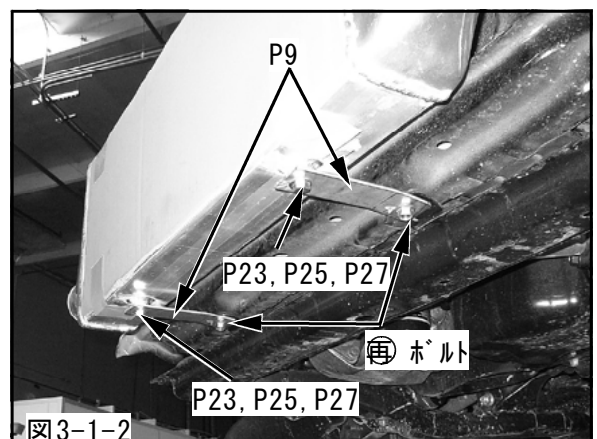


図3-1-2

- (3) 各部(図中○印部)に干渉がないことを確認して、レインフォースとインタークーラコアの取付けを行ってください。

アドバイス

- ・レインフォースとインタークーラコアが干渉する場合は、再度レインフォースを加工してください。

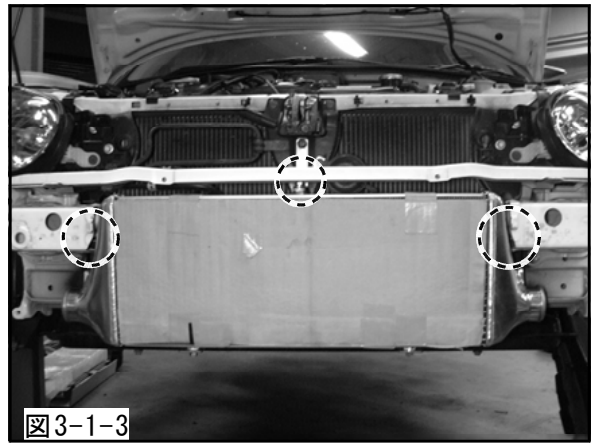


図3-1-3

3-2. レーシングサクションキットの取付け

- (1) レーシングサクションキットの取付説明書に従って取付けを行ってください。

3-3. インタークーラインレットパイプの取付け

SQV装着車両

- (1) インレットパイプNo.1にSQVを取付けてください。

- ・ P2 : インレットパイプNo.1 (×1)
- ・ P19 : Cリング (×1)
- ・ P20 : Oリング (×1)

SQV非装着車両

- (2) インレットパイプNo.1にプラグプレートを取付けてください。

- ・ P2 : インレットパイプNo.1 (×1)
- ・ P19 : Cリング (×1)
- ・ P20 : Oリング (×1)
- ・ P38 : プラグプレート (×1)

- (3) 矢印のヒーターホースのクランプを外してネジ部を図のようにターボチャージャー Assy側からスタータ側へ移動してください。(図3-3-1)

- (4) ヒーターホース同士とアース線等をタイラップ(大)でまとめ、スタータ横にインレットパイプNo.1を通すスペースを確保してください。(図中○印部)
(図3-3-1)

- ・ P36 : タイラップ(大)

- (5) インレットパイプNo.1, インレットパイプNo.2, インレットパイプNo.3をターボチャージャー - インタークーラコア間に仮付けしてください。
(図3-1, 図3-3-2, 図3-3-3, 図3-3-4)

- ・ P3 : インレットパイプNo.2 (×1)
- ・ P4 : インレットパイプNo.3 (×1)
- ・ P16 : 紫シリコンホース φ60 (×2)
- ・ P17 : 紫シリコンホース φ50 L=70 (×1)
- ・ P18 : 紫シリコンホース φ50 L=55 (×1)
- ・ P21 : ホースバンド#36 (×4)
- ・ P22 : ホースバンド#28 (×4)
- ・ P2 : インレットパイプNo.1

(SQV装着車両3-3. (1), SQV非装着車両3-3. (2) で取付けたもの)

- (6) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない、車両の各部品とのクリアランスを確保してから、本締めを行ってください。
(図3-3-2, 図3-3-3, 図3-3-4)

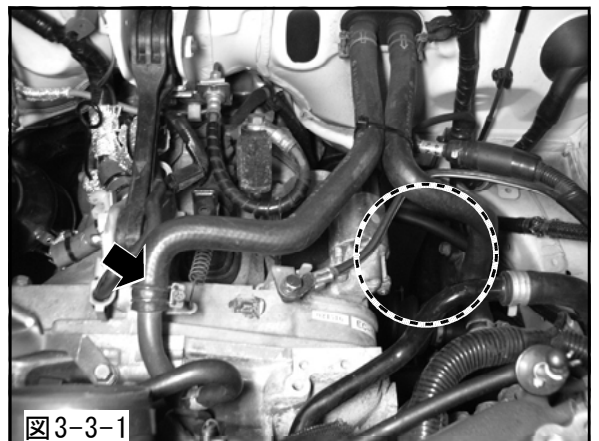


図3-3-1

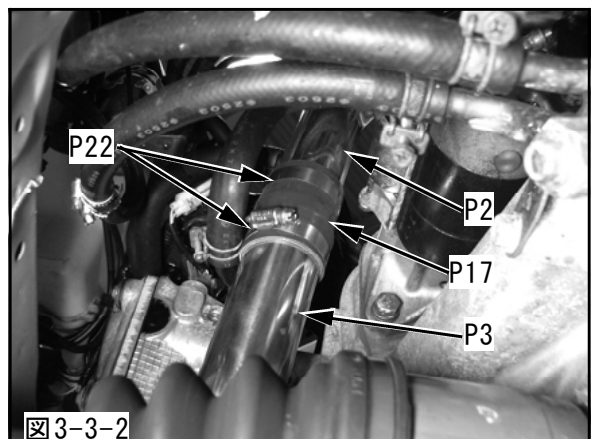
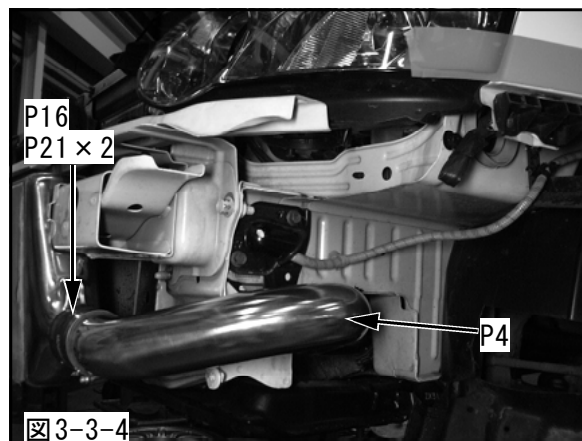
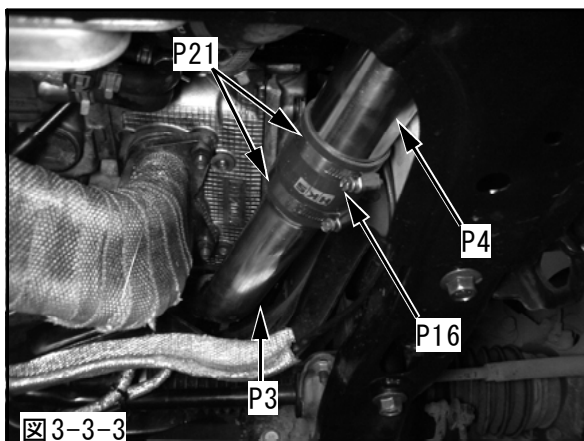


図3-3-2



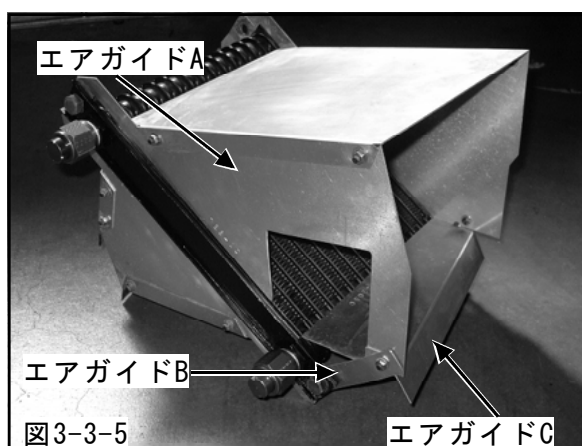
※HKSオイルクーラキット装着車両

- (1) インレットパイプNo.3を仮付けする前にオイルクーラキットのエアガイドを取付説明書最終ページのエアガイド加工図(図5)を参考に加工し、インレットパイプNo.3の通るスペースを確保してください。(図5)

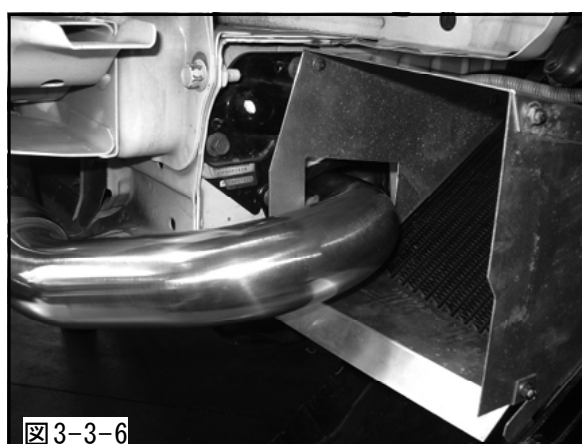
アドバイス

・エアガイドAを切取った部分(図5斜線部)から、エアガイドBを作製してください。

- (2) 加工したエアガイドを再度組立て、車両に取付けてください。この時、エアガイドAとCとコアの間にエアガイドBを取付けてください。(図3-3-5)



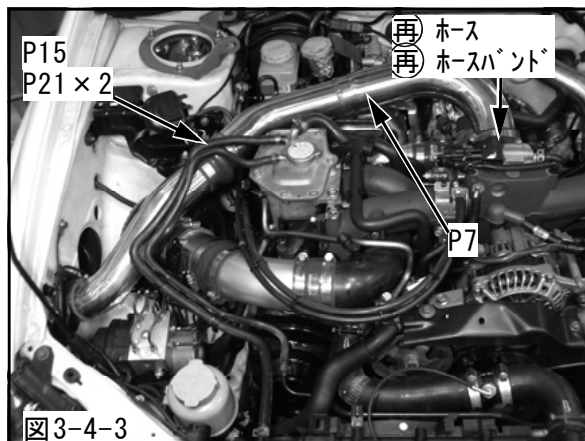
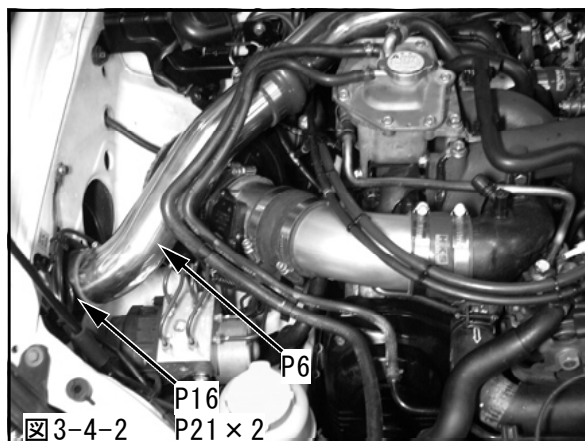
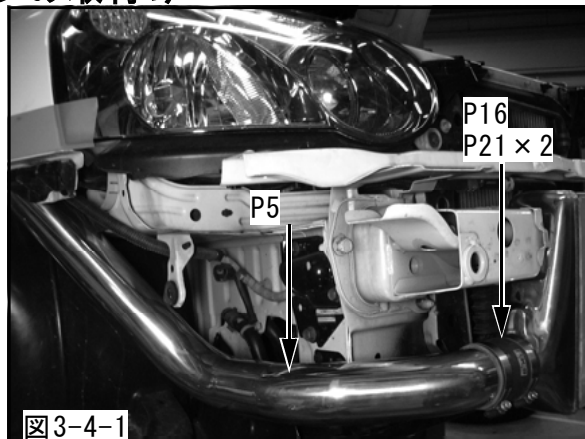
- (3) インレットパイプNo.3を仮付けしてください。(図3-3-6)
- (4) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない車両の各部品とのクリアランスを確保してから、本締めを行なってください。



3-4. インタークーラアウトレットパイプの取付け

- (1) アウトレットパイプNo.1, アウトレットパイプNo.2, アウトレットパイプNo.3をインタークーラコアースロットル間に仮付けしてください。
(図3-1, 図3-4-1, 図3-4-2, 図3-4-3)
- ・ P5 : アウトレットパイプNo.1 (×1)
 - ・ P6 : アウトレットパイプNo.2 (×1)
 - ・ P7 : アウトレットパイプNo.3 (×1)
 - ・ P15 : 紫シリコンホースφ60クッション付き (×1)
 - ・ P16 : 紫シリコンホースφ60 (×2)
 - ・ P21 : ホースバンド#36 (×6)
 - ・ 純正 : ホース
 - ・ 純正 : ホースバンド

- (2) 仮付けしたインタークーラパイプの位置出しを行ない、車両の各部品とのクリアランスを確保して、本締めを行なってください。



3-5. パイピングステーの取付け

- (1) 図の純正アース用ボルトを使用して、サクシヨンパイプステー、プレーンワッシャM8用をインタークマニホルドに仮付けしてください。この時、プレーンワッシャM8用 2枚はサクシヨンパイプステーとインタークマニホルドの間に入れてください。

(図3-5-1)

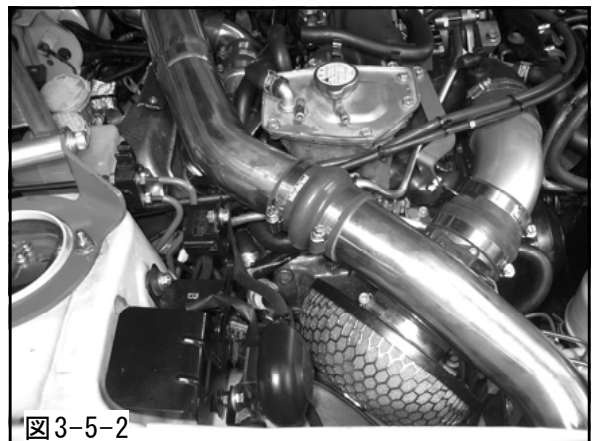
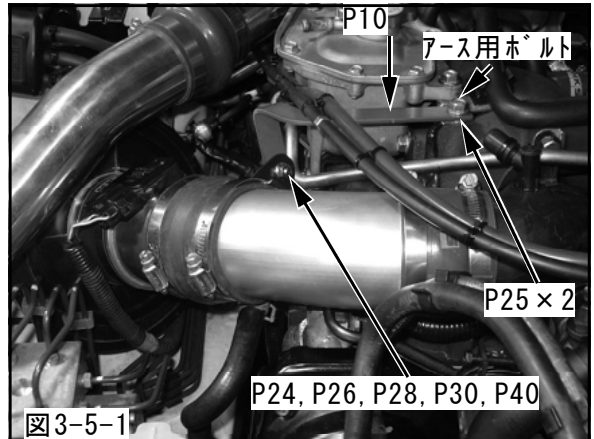
- ・ P10 : サクシヨンパイプステー (×1)
- ・ P25 : プレーンワッシャM8用 (×2)
- ・ 純正 : アース用ボルト

- (2) スーパーパワーフローリローデッドとサクシヨンパイプをインタークマニホルドに固定してください。

(図3-5-1, 図3-5-2)

- ・ P24 : ボルトM6 L=15 (×1)
- ・ P26 : プレーンワッシャM6用 (×1)
- ・ P28 : スプリングワッシャM6用 (×1)
- ・ P30 : フランジ付きナットM6 (×1)
- ・ P40 : パワーフローステーφ80用 (×1)

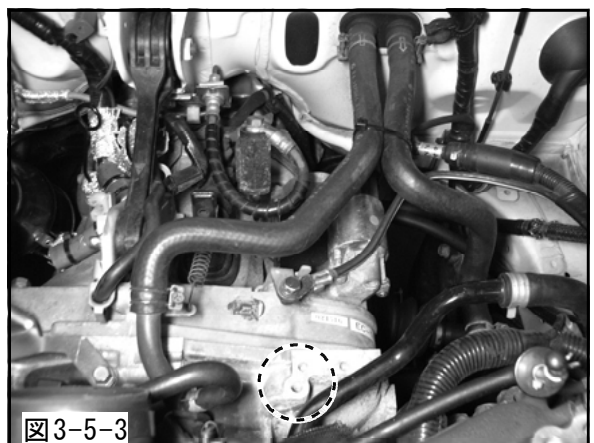
- (3) スーパーパワーフローAssyとエアフロメータの周辺のクリアランスが充分に確保されていることを確認してください。(図3-5-2)



- (4) 位置出し後のインレットパイプNo.3を車両に固定してください。この時、図中の○印の穴を使用してインレットステーの取付けを行なってください。

(図3-5-3)

- ・ P11 : インレットパイプステー (×1)
- ・ P14 : パワーフローステーφ60用 (×1)
- ・ P21 : ホースバンド#36 (×1)
- ・ P23 : ボルトM8 L=15 (×1)
- ・ P24 : ボルトM6 L=15 (×1)
- ・ P25 : プレーンワッシャM8用 (×1)
- ・ P26 : プレーンワッシャM6用 (×1)
- ・ P27 : スプリングワッシャM8用 (×1)
- ・ P28 : スプリングワッシャM6用 (×1)
- ・ P29 : フランジ付きナットM8 (×1)
- ・ P30 : フランジ付きナットM6 (×1)



アドバイス

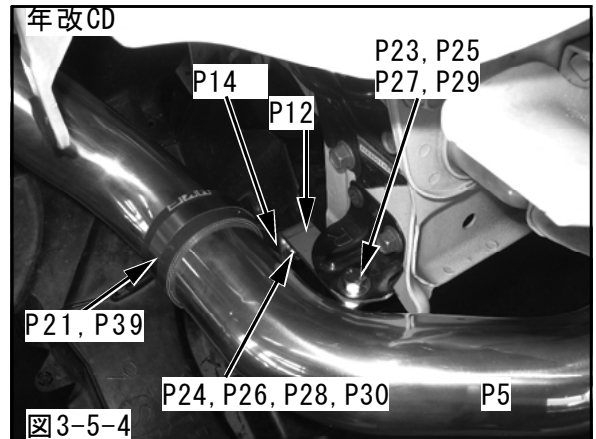
- ・ インシュレータラバーをパイプに巻付けてから、ホースバンドで固定してください。
- ・ P39 : インシュレータラバー (×1)

※アウトレットパイプステーの年改CD車両への取付け

(5) アウトレットパイプNo.1を車両に固定してください。

(図3-5-4：2004-2005モデル)

- ・ P12：アウトレットパイプステーNo.1 (×1)
- ・ P14：パワーフローステーφ60用 (×1)
- ・ P21：ホースバンド#36 (×1)
- ・ P23：ボルトM8 L=15 (×1)
- ・ P24：ボルトM6 L=15 (×1)
- ・ P25：プレーンワッシャM8用 (×1)
- ・ P26：プレーンワッシャM6用 (×1)
- ・ P27：スプリングワッシャM8用 (×1)
- ・ P28：スプリングワッシャM6用 (×1)
- ・ P29：フランジ付きナットM8 (×1)
- ・ P30：フランジ付きナットM6 (×1)
- ・ P39：インシュレータラバー (×1)



アドバイス

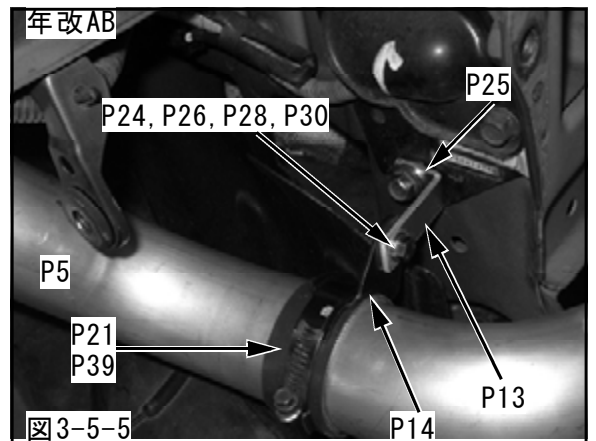
- ・ 純正ステーとアウトレットパイプNo.1のクリアランスが確保できない場合は純正ステーを削ってください。(図3-5-4)

※アウトレットパイプステーの年改AB車両への取付け

(6) アウトレットパイプNo.1を車両に固定してください。この時、アウトレットパイプステーNo.2と車両との間にプレーンワッシャM8用を入れてください。

(図3-5-5：2002-2003モデル)

- ・ P13：アウトレットパイプステーNo.2 (×1)
- ・ P14：パワーフローステーφ60用 (×1)
- ・ P21：ホースバンド#36 (×1)
- ・ P24：ボルトM6 L=15 (×1)
- ・ P25：プレーンワッシャM8用 (×1)
- ・ P26：プレーンワッシャM6用 (×1)
- ・ P28：スプリングワッシャM6用 (×1)
- ・ P30：フランジ付きナットM6 (×1)
- ・ P39：インシュレータラバー (×1)
- ・ 純正：ボルト



(7) 各部のインタークーラパイプと車両とのクリアランスを確認し、必要であればスポンジを使用して、干渉を防いでください。

- ・ P31：スポンジ (×2)

3-6. フロントバンパAssyの加工

- (1) フォグランプ装着車両はフロントバンパからフォグランプユニットを取外してください。
- (2) フロントバンパAssyをインタークーラコアAssy, インレットパイプNo.3, アウトレットパイプNo.1に干渉しないように加工してください。(図3-6-1: 年改AB) (図3-6-2: 年改CD)

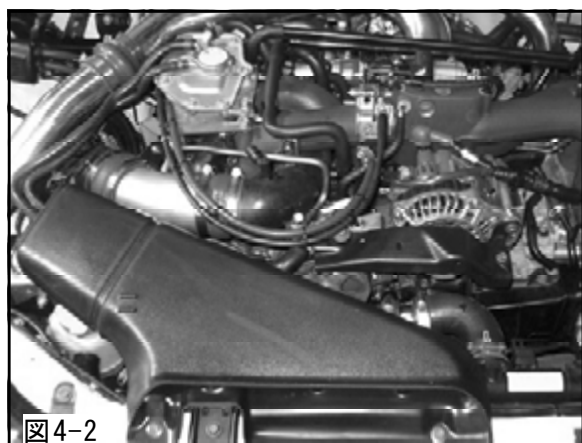
アドバイス

- ・ フォグランプを取外した車両はSTi製のフォグランプカバーを別途購入して頂き、取付けを行なってください。(図4-3)



4. ノーマルパーツの取付け

- (1) 3-6. で加工したフロントバンパAssyを車両に仮付けし、インタークーラコアAssy及びパイプ類に干渉しないことを確認して取付けを行なってください。
- (2) フロントグリルを取付けてください。
- (3) アンダカバーを取付けてください。
- (4) ブローバイパイプを取付けて、タイラップ(大), タイラップ(中)等で固定してください。(図4-1)
 - ・ P36: タイラップ(大)
 - ・ P37: タイラップ(中)
- (5) SQV用のバキュームホースを配管してください。(図4-1)
 - ・ P33: バキュームホースφ4 (×1)
- (6) エアフロメータとエアフロメータハーネスのカプラを接続してください。
- (7) 純正のエアダクトを図を参考にインタークーラパイプに干渉する部分を切り取り、車両に取付けてください。(図4-2)
- (8) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。



※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。

エアガイド加工図

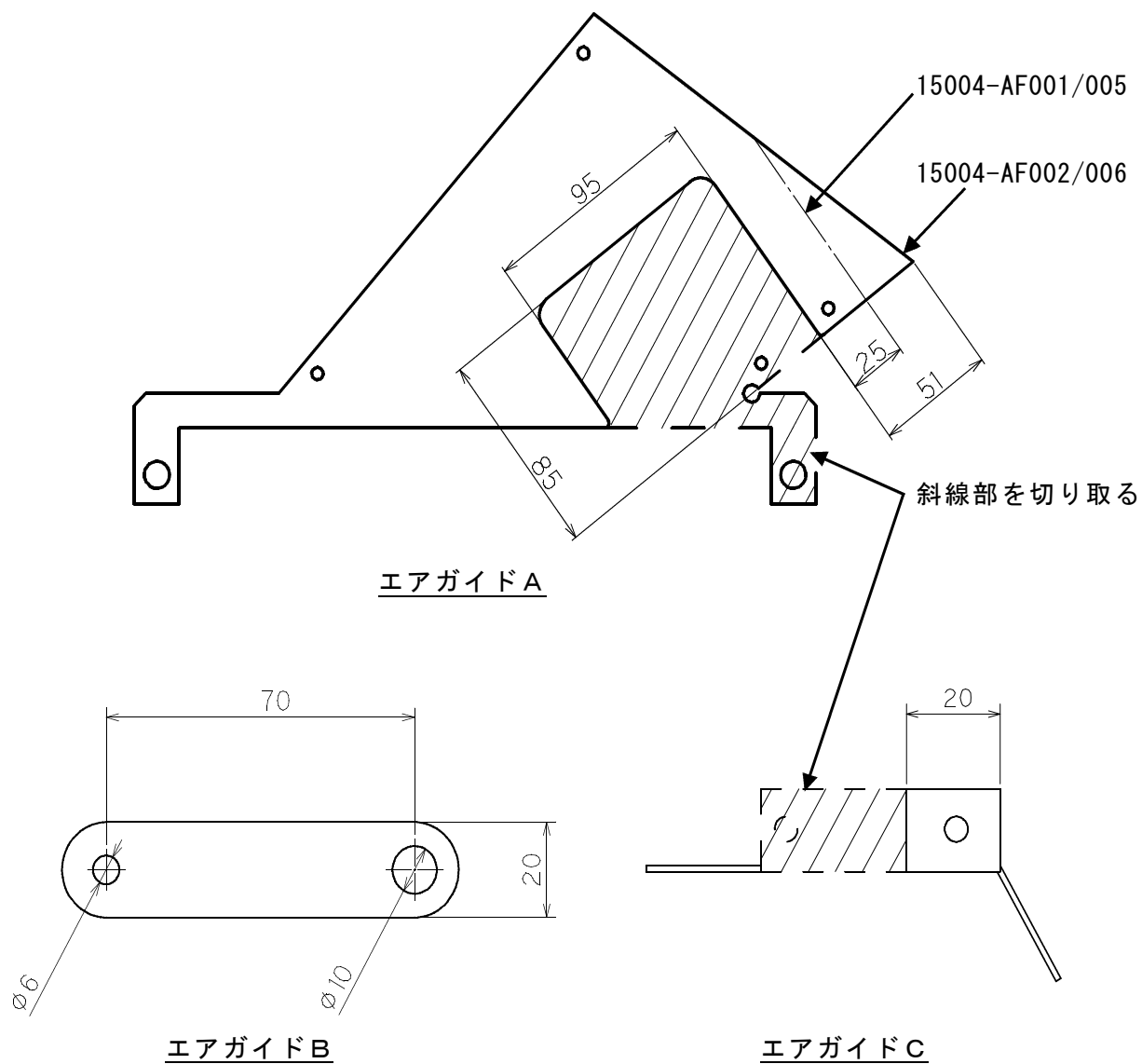


図5